

## 事業概要

ICTを活用した地域の医療・介護関係者の情報共有／多職種連携ポータルサイトにおける効果的な連携モデルを構築し、発信することで、地域間連携及び地域・病院間連携を促進する

## 予算額(案)

12,586千円

## 事業内容

### 事業実施方法

- 東京都医師会に委託
- モデル地域を選定し、地区医師会を中心とした取組を実施

### 取組例

#### ① 地域と病院間の連携

- 患者の入院時の情報共有  
(予定入院・レパイト入院・緊急入院等)

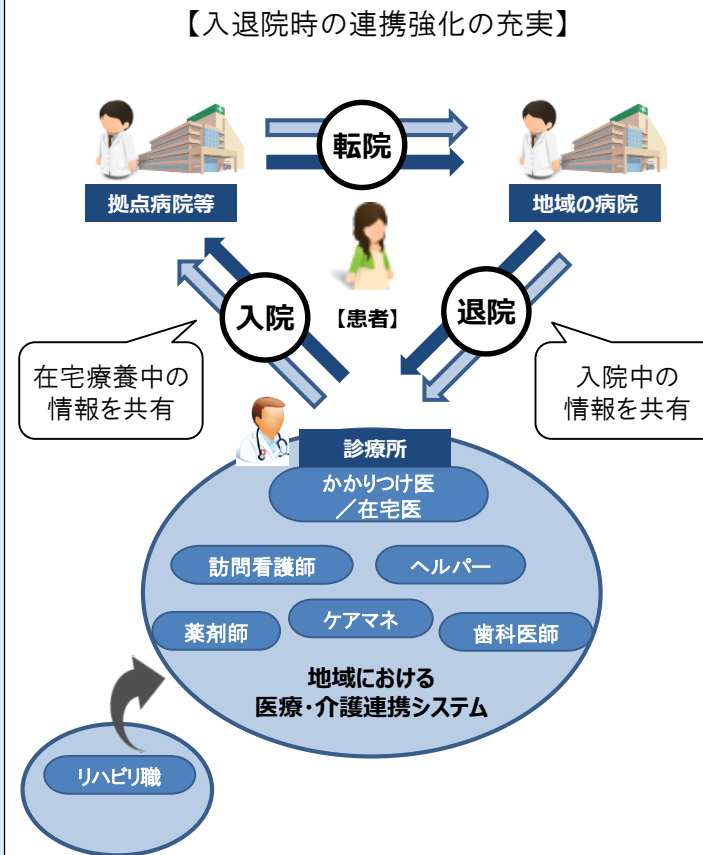
#### ② 東京総合医療ネットワークとの連携

- がん患者への支援  
(拠点病院→地域医療機関→在宅)
- 脳卒中患者への支援  
(急性期→回復期→在宅) 等

#### ③ 多職種連携ポータルサイトの検証

- 地域における医療・介護連携システム(MCSやカナミック等)が異なる地域をまたいで活動する医療・介護関係者による活用 等

### 地域と病院間の連携のモデル取組イメージ



東京総合医療ネットワーク／地域医療連携システムで扱われる情報の共有

【主な情報共有項目】

- 投薬情報や検査情報
- 電子カルテをベースとした診療情報 等



相互に連携・補完

地域における医療・介護連携システム(MCSやカナミック等)／多職種連携ポータルサイトで扱われる情報の共有

【主な情報共有項目】

- ADL、食事・排せつ、介護認定状況など介護情報
- バイタルサイン、服薬情報など医療情報
- 患者・家族の治療に対する意思
- 訪問時の患者・家族の様子
- 訪問時の患者・家族への説明に対する反応 等

ICT活用の具体的な効果、患者及び医療・介護関係者にとってのメリット等を検証し、広く発信